

### 調査については 4 1 保険者から回答あり（令和 3 年 3 月 4 日現在）

○地域の実態把握・課題分析等について個別的な支援が必要か？

※▷具体的な支援内容は複数回答あり

地域の実態把握・課題分析等について、個別支援が必要である	26自治体
▷データ分析や地域ケア会議等を活用して、地域課題を抽出すること	19自治体
▷地域の目指す姿を具体的に描くこと	10自治体
▷目標や課題を関係者と共有する場をつくること	7自治体
▷課題を解決するためにやるべき内容を具体的に検討し実行すること	14自治体
▷やるべき事業を実行した結果を検証・評価すること	11自治体

#### <必要な支援についての具体的意見>

- データ分析についてどこからどう取り組むか、分析の手がかりがつかめるような専門的視点で助言してほしい。
- 医療的な分析やデータの活用、例えばこのデータを加えると〇〇が分かる、このデータは実はこういう見方もできる等のアドバイスをもらいたい。
- 地域ケア会議を通して出た課題とデータを併せてどのように分析すると地域の特徴や課題が明確になるのか。
- 個別課題に関する地域ケア会議を含め、どのようにデータを蓄積し、データを活用するのか助言がほしい。
- 離島という特殊事情を踏まえた課題分析、課題解決のための目標設定の個別支援が必要。

# 区市町村支援に係る調査結果 <速報版>

調査については4 1 保険者から回答あり（令和3年3月4日現在）

○課題となっている施策について、個別的な支援が必要か？

※▷具体的な支援内容は複数回答あり

課題となっている施策について、個別的な支援が必要である	26自治体
▷介護支援専門員、介護相談員と自治体の連携	8自治体
▷地域包括支援センターと地域関係機関、関係職種との連携、センター間の連携	7自治体
▷地域ケア会議において地域課題を明らかにし解決すること	5自治体
▷地域ケア会議で把握された地域課題から政策形成を行うこと	12自治体
▷認知症施策の推進	9自治体
▷短期集中予防サービス等を活用した総合事業の効果的な実施	9自治体
▷生活支援コーディネーターによる地域づくりへの支援	11自治体
▷介護給付適正化に関すること	9自治体

<必要な支援についての具体的な意見>

- ・移動支援について、効果的な手段、費用対効果を示すことができる支援。
- ・地域包括支援センターで行う地域ケア会議や生活支援コーディネーターが持っている課題を政策立案につなげるための具体的なプロセスを構築する支援。
- ・住民主体のサービスを活用した総合事業の効果的な実施。
- ・町村の特異な状況に目を向けた個別支援。

# 区市町村支援に係る調査結果 <速報版>

調査については 4 1 保険者から回答あり（令和 3 年 3 月 4 日現在）

○区市町村の保険者機能を強化するため、必要な研修は？

※▷具体的な支援内容は複数回答あり

▷都職員による「見える化」システム基礎的操作、活用支援	17自治体
▷「見える化」システム開発会社等による詳細な地域分析等の操作支援	17自治体
▷有識者から知識や技術を習得するための講演等、全体研修	17自治体
▷実践的な取組事例、好事例の紹介等	17自治体
▷各自治体の課題解決に向け、講師の問いかけやフィードバックを基に考え方を習得するグループ研修	6自治体
▷区市町村間の情報交換の場の開催	15自治体

<必要な支援についての具体的意見>

- ・「見える化」システムの基礎研修は、早い時期に実施してもらえるとありがたい。
- ・区市町村で加工できるデータ、また 2 3 区での比較や平均、同規模地区のデータの提供。
- ・実践的な取組事例や好事例は、実施に至るまでのスキームも含めて示されると参考になる。
- ・都市部は区域のほぼ全体が都市化されており、特徴が少ないので、都市部の取組事例を紹介いただくと参考になる。
- ・計画策定の前年以外の年も、他の保険者の取組について情報収集したい。
- ・一定のデータを持ち寄り、講師や近隣自治体と議論し、各自治体の特徴や課題に気づけるような研修。
- ・同じような課題を抱えている自治体間による課題解決に向けた研修の場。